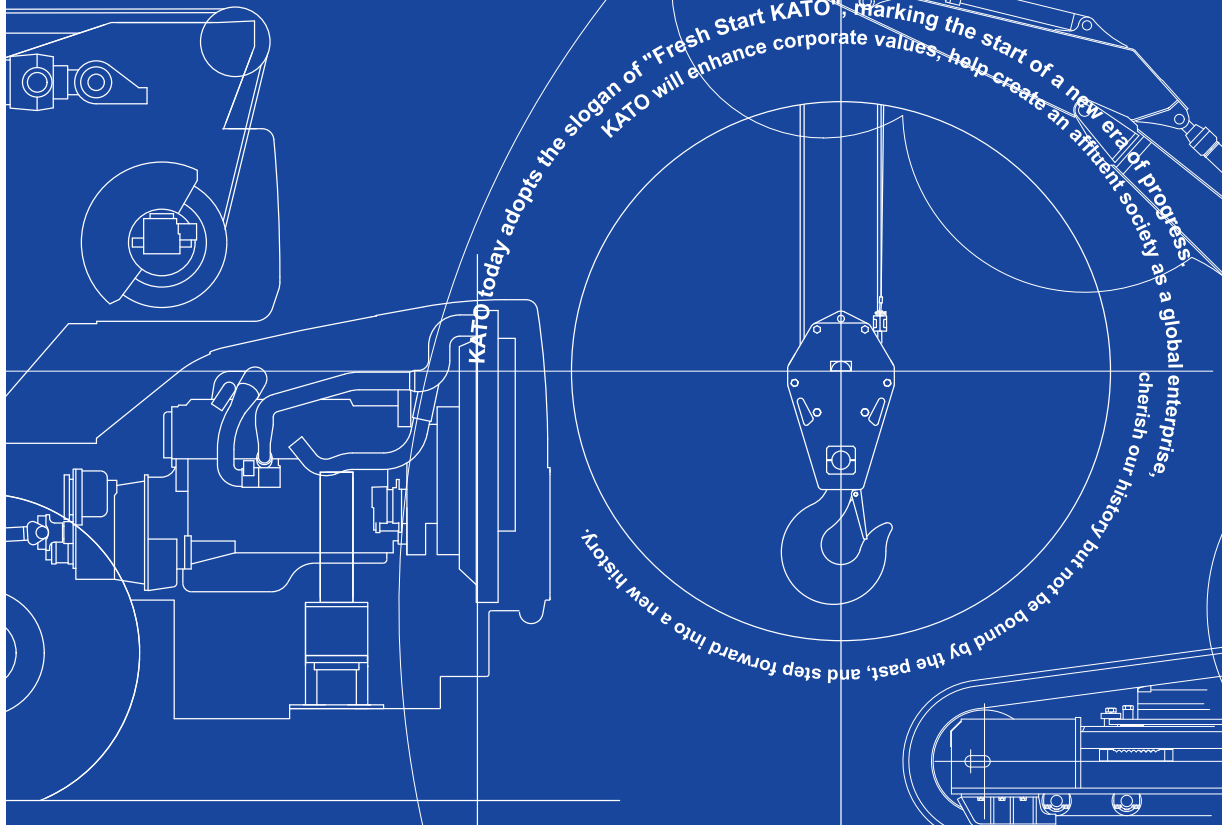


KATO

"Today's dialogue leads to tomorrow's technology"



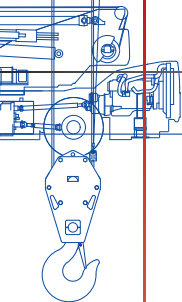
KATO Report

第117期中間報告書

2015/4/1~2015/9/30

株式会社 加藤製作所

証券コード 6390



Progress To The Next Stage

次なるステージに進化するため

あらゆる革新的な取り組みを実行し

企業価値の向上を目指し

世界的企業として豊かな社会作りに貢献します

Contents

株主の皆様へ	02
財務ハイライト	03
連結決算の概要	04
トピックス	05
会社概要／株式の概況	06



平成27年12月

代表取締役社長 加藤 公康

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。
さて、当社第117期第2四半期の決算を行いましたので、その概況をご報告申し上げます。

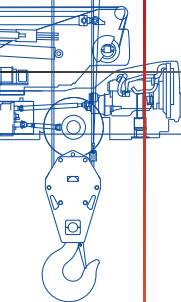
当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、企業業績の改善や雇用情勢の好転により緩やかな景気回復の基調が続いております。景気の先行きにつきましても雇用・所得環境の改善傾向が続くなかで政府の政策効果もあって緩やかに回復していくことが期待されていますが、中国経済の減速や米国の利上げ観測を背景とする新興国からの資金流出が相まって、各国の株安・通貨安を招き日本の景気を下押しする不透明な状況が続いております。

当社グループの事業環境について、国内向けは、防災・震災復興等のインフラ整備や買い替え需要が堅調に推移しました。海外向けは、中国経済の減速が東南アジアの景気にも影響し、売上が大幅に減少しました。

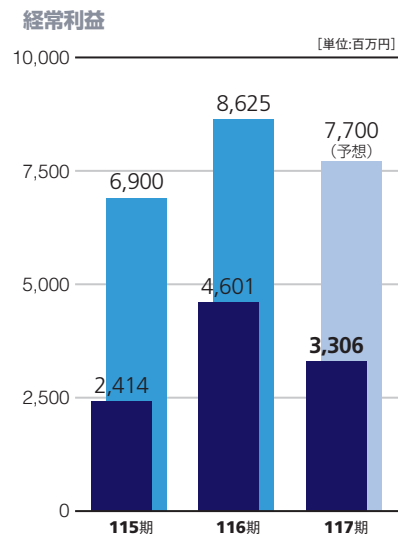
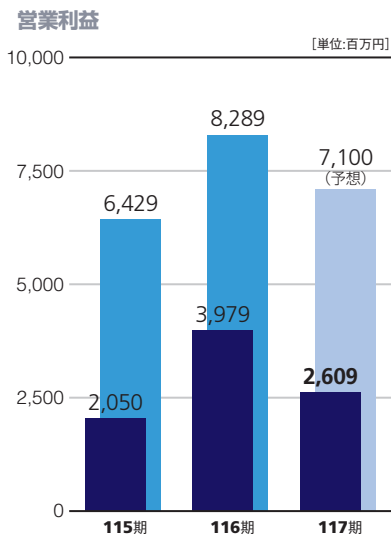
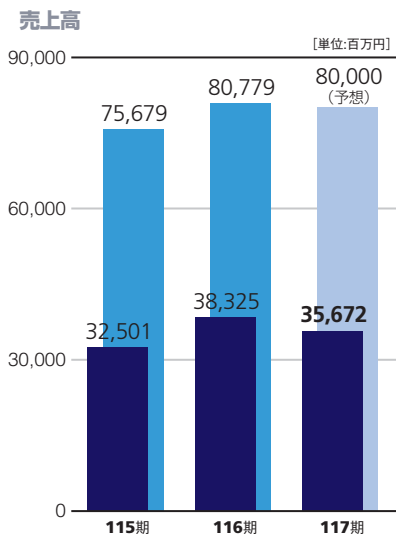
これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は356億7千2百万円（前年同期比93.1%）となり、利益につきましては、営業利益26億9百万円（前年同期比65.6%）、経常利益33億6百万円（前年同期比71.9%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は21億9千2百万円（前年同期比75.6%）となりました。

なお、第117期の中間配当金につきましては、1株につき9円50銭と決議させていただきました。

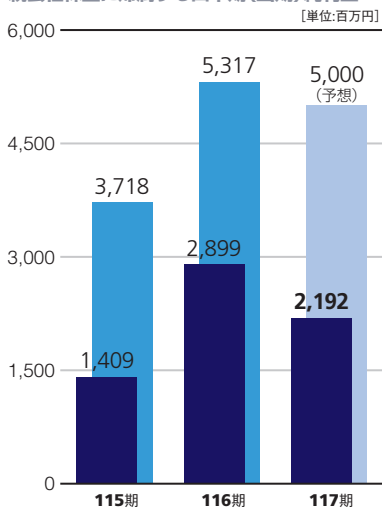
株主の皆様におかれましては、なお一層のご支援助とご指導を賜りますようお願い申し上げます。



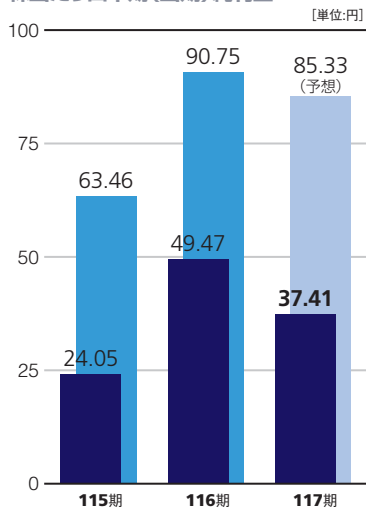
■ 第2四半期累計 ■ 通期



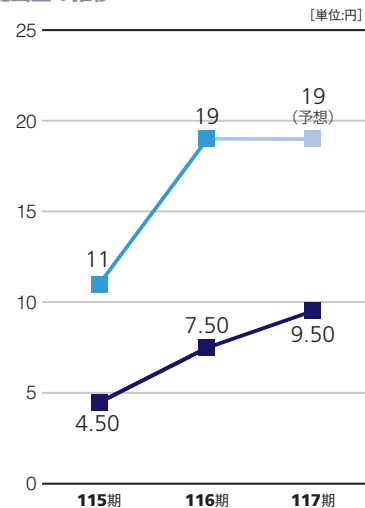
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



1株当たり四半期(当期)純利益



配当金の推移



連結貸借対照表

[単位:百万円]

科 目	前 期 末 2015年3月31日現在	当第2四半期末 2015年9月30日現在
資産の部		
流動資産	89,095	89,494
固定資産	13,276	13,944
有形固定資産	9,589	10,291
無形固定資産	278	277
投資その他の資産	3,409	3,376
資 産 合 計	102,372	103,439
負債の部		
流動負債	42,761	42,133
固定負債	12,931	13,645
負 債 合 計	55,693	55,779
純資産の部		
株 主 資 本	42,156	43,673
資 本 金	2,935	2,935
資本剰余金	7,109	7,109
利益剰余金	32,143	33,661
自 己 株 式	△32	△33
その他の包括利益累計額	4,522	3,985
その他有価証券評価差額金	239	184
為替換算調整勘定	4,372	3,875
退職給付に係る調整累計額	△90	△73
純 資 産 合 計	46,678	47,659
負 債 純 資 産 合 計	102,372	103,439

連結損益計算書

[単位:百万円]

科 目	前第2四半期 累計 2014年4月 1日～ 2014年9月30日	当第2四半期 累計 2015年4月 1日～ 2015年9月30日
売 上 高	38,325	35,672
売 上 原 価	31,377	29,800
売 上 総 利 益	6,948	5,872
販売費及び一般管理費	2,968	3,262
営 業 利 益	3,979	2,609
営業外収益	843	881
営業外費用	221	184
経 常 利 益	4,601	3,306
特別利益	3	—
特別損失	0	—
税金等調整前四半期純利益	4,605	3,306
法人税、住民税及び事業税	1,422	1,071
法人税等調整額	284	42
法人税等合計	1,706	1,114
四 半 期 純 利 益	2,899	2,192
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,899	2,192

連結キャッシュ・フロー計算書

[単位:百万円]

科 目	前第2四半期 累計 2014年4月 1日～ 2014年9月30日	当第2四半期 累計 2015年4月 1日～ 2015年9月30日
営業活動による キャッシュ・フロー	1,806	△1,259
投資活動による キャッシュ・フロー	△887	△1,368
財務活動による キャッシュ・フロー	△226	80
現金及び現金同等物に 係る換算差額	188	△87
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	881	△2,634
現金及び現金同等物の 期首残高	18,743	18,609
現金及び現金同等物の 四半期末残高	19,624	15,975

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

好評の130t吊りALLTERR®に新型登場

大型クラスで大変ご好評をいただいているKA-1300SLをさらに進化させたKA-1300Rを6月に新発売いたしました。

カウンターウエイトの増量による吊り上げ性能の向上に加え、SLジブを取り外した状態でのブーム性能を設定し、カウンターウエイトをキャリアに搭載した状態でもクレーン作業が可能など、合計101種類の性能区分を持ち、現在工事現場で求められている多様な作業に対応することが出来ます。また本機からクレーン部にベント製エンジンを採用し、国土交通省による超低騒音型建設機械にも指定され、工事現場周辺の住環境に配慮しております。

当社はこれからもお客様のニーズにお応えし、革新的な製品の創造に取り組み、社会に貢献してまいります。



KA-1300R 構内走行姿勢



KA-1300R クレーン作業姿勢

株主メモ

事業年度 毎年4月1日～翌年3月31日
 剰余金の配当基準日 3月31日（中間配当を行う場合は9月30日）
 定時株主総会 毎年6月
 単元株式数 1,000株
 株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
 特別口座管理機関 みずほ信託銀行株式会社
 公告方法 電子公告 (<http://www.kato-works.co.jp/>)

ただし、事故その他やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵便物送付先	お取引の証券会社等になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00～17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金 受取り方法の変更等)		みずほ証券 本店全国各支店および営業所 フラネットブース (みずほ銀行内の店舗) みずほ信託銀行 本店および全国各支店
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行 本店および全国各支店 みずほ銀行 本店および全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります)	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。

ホームページのご案内

当社ホームページでは、株主・投資家の皆様向けのIR情報をはじめ、最新の企業活動をお知らせするニュースリリースなど、様々な情報発信を行っております。

<http://www.kato-works.co.jp/>

